

愛媛県看護協会 助産師職能委員会

ニュースレター

第2号

目次

1. 令和4年度助産師職能委員の紹介
2. 特集：母子のための地域包括ケアシステム会議より「こども家庭庁」創設
3. 研修報告：「中堅助産師研修」
4. 特集：看護フェスティバル2022～看護のこころをみんなの心に～
5. 助産師活動に役立つ学会および研修会情報
6. 助産師職能委員会：研修案内「3職能 交流集会」
7. 助産師職能委員 リレー寄稿研修案内
8. 原稿募集中！入会手続きのご案内 編集後記

1. 助産師職能委員の紹介

New高石 留美子（四国中央病院） 周りの人達への感謝の気持ちや新しい事にチャレンジする気持ちを大切に日々を過ごしていきたいです。皆様よろしくお願ひ致します(^^♪好きな花はガーベラです。ピンクは「感謝」オレンジは「冒険心」という花言葉があります。



New松嶋 佐恵（松山赤十字病院） 今年度から助産師職能委員をさせていただくことになりました。様々な母子の支援に関われることがとても楽しみです。また、他施設の方と情報交換をさせていただいたり、アドバイスを頂き、自施設での活動に刺激を与えてもらっています。これから、よろしくお願ひします。好きな花は、すずらんです。

New赤穂 静香（愛媛県立中央病院） 院外での活動となり、所属病院以外の助産師さんに関わるチャンス！いっぱい話をして、一緒に考えて、協力し合って、愛媛県に住む母子が安心して出産・子育てできるような取り組みに繋がたいです。よろしくお願ひします。
好きな花：トルコ桔梗



神野 奈美恵（愛媛県立今治病院） 出産の場から離れた今、改めて無条件で母子に触れる助産師の幸せを想います。終わりが見えないコロナ禍。いつもと違うスーパーでお買い物最近の休みの過ごし方です。好きな花はこれからだのアメジストセージかな？

伊藤 美香（愛媛県立医療技術大学）：好きな花はユリ
助産師職能委員2年目になります。委員会では他施設の助産師さんから様々な情報を得て、そして研修会では新たな知見を得て、毎回多くのことを学ばせていただいています。



上本 亜希（愛媛大学医学部付属病院） 今年助産師職能委員2期目になります。活動は大変なこともあります。委員会では他の施設の方と交流しながら、今後もメンバーとともに頑張っていきます。最近、コロナ禍で趣味の旅行が行けず、何十年ぶりにアニメやマンガにはまり、旅行本を見て旅にでている想像を行い気分転換しています。好きな花は桔梗です。

鷹子 知美（市立宇和島病院） 花:ひまわり

助産師職能委員になり3期目となりました。研修などを通して県内助産師の関係作りができたと思っています。よろしくお願いします。好きな花はひまわりです。



嶋屋 順子（愛媛県立中央病院） 職能委員会3期目に入りました。委員会の皆様と頑張っています。3日坊主の健康オタクです(^▽^)/ 助産師活動の様々な情報を発信しますのでよろしくお願いします。好きな花はひまわりです。

2. 都道府県看護協会 第3回母子のための地域包括ケアシステム推進会議より 「こども家庭庁」創設！の紹介

令和4年 7月27日（水）「母子のための地域包括ケアシステム会議」が開催されました。「こども家庭庁」についての紹介がありました。「こども家庭庁」は内閣府の外局として令和5年4月1日設立設置予定です。こども家庭庁の必要性、目指すものは◆**こどもまんなか社会**の実現に向けて専一に取り組む独立した行政組織と専任の大臣が必要。◆**こども（心身の発達の過程の過程にある者をいう。以下同じ）**が自立した個人としてひとしく健やかに成長することのできる社会の実現に向けて、**こどもと家庭の福祉の増進・保健の向上などの支援、こどもの権利利益の養護を任務**とする家庭庁を設立する。◆こども家庭庁と文部科学省が密接に連携。などが紹介されました。（内閣官房こども家庭庁設置法案等準備室 室長 渡辺由美子氏資料）これからますます私たち助産師の活動が求められています。

（嶋屋順子）

3. 研修報告：「中堅助産師研修—最新の生殖医療を学ぼう—」



つばきウイメンズクリニック院長 鍋田先生を講師に迎えて「最新の生殖医療を学ぼう」をテーマに開催されました。生殖医療に熱心に携わってこられた鍋田先生の不妊治療に対する姿勢や考え方、施設の様子等を随所に織り込みながら、不妊治療の基本的事項から最新の検査・治療、データを変えた動向や不妊を取り巻く状況についての話はわかりやすく、非常に充実した時間になりました。最後に参加者から出た、不妊治療を受ける（受けた）患者のメンタルケアについての質問にも、カウンセリングの重要性、カウンセリングに対する欧米と日本の違い、臨床の中でのカウンセリングの実際、マニュアル化の大切さなど、先生の知見を踏まえた回答は実際的で参考になるものでした。

平日開催であったため参加者が少なかったのが残念でしたが、不妊治療を受けるカップルが増加の一途をたどる中、受講した助産師の方々が、臨床で出会う妊産婦への理解を深めていることを期待しています。

（神野奈美恵）

4. 特集：看護フェスティバル2022～看護の心をみんなの心に～



ご協力いただいた皆様
ありがとうございました！

7月31日（日）「看護の心をみんなの心に」というテーマでエミフル松前にて開催されました。当日は親子連れや、小中学生を中心としたグループでの参加が多く順番待ちの行列ができるほど盛況でした。私たち助産師は赤ちゃん人形・オムツ交換やだっこ体験、中高生対象の妊婦経験、胎児の成長を胎児発達模型に触れてもらいながら感じてもらうブースを担当し、たくさんの参加者のこどもたちと楽しくふれあいをさせて頂きました。子供たちは赤ちゃん人形に触れ、「かわいい」「柔らかい」「ちっちゃい」と感じたり自分より小さい赤ちゃんを大切にしようという気持ちで、優しく接することが出来ていました。体験をとおして、看護の本質である優しい心が育ち、看護職への興味を持ってくれたと感ずることができました。なにより、私たち自身が、日常の業務を離れ、子どもたちに触れ合うことで元気をもらいリフレッシュすることができ、とても有意義なフェスティバルとなりました。貴重な体験をありがとうございました。（松嶋 佐恵 支援者：愛媛県立今治病院 高橋里奈）

5. 助産師活動に役立つ学会および研修会情報（2022年9月～）

| 月 | 日 | 学会・研修会名 | 会場 |
|----|-------|---|-----------------------|
| 9 | 9・10 | 第63回日本母性衛生学会 学術集会 | 神戸国際会議場 |
| 10 | 1 | 日本助産師会出版セミナー 「コロナ+男性育休で変わる両親学級と孫育て講座&助産師が発信する地域の情報発信サイトの作り方セミナー」 | Zoom |
| | 7～9 | 第81回日本公衆衛生学会 | YCC県民文化ホール 山梨県立図書館 |
| | 22・23 | 第18回日本周産期メンタルヘルス学会 学術集会 | オンライン |
| 11 | 24～26 | 第66回日本新生児成育医学会 学術集会 | パシフィコ横浜 会議センター |

6. 研修案内：「3職能 交流集会」のご案内 ～病棟看護管理者様はじめ助産師の皆様～

令和4年度 公益社団法人愛媛県看護協会主催 研修会
助産師職能交流集会のご案内

産科施設・産科病棟・産科関連病棟の看護管理者様

皆様のお手元に「母子のための地域包括ケア病棟」
推進に向けた手引きが届きましたでしょうか？

日本看護協会では、「母子のための地域包括ケア病棟（仮称）」の開設・運営を推進しています。令和4年度交流集会では「院内助産・助産師外来」「産科関連病棟におけるユニットマネジメント」「医療機関における産後ケア事業」「地域連携」の4つの機能に取り組んでいる施設の活動を知り、情報共有を行う事としました。皆様の施設においてシステムとケアの課題を考え、取り組みを推進していく機会となる事を願っております。多くの看護管理者の方の参加をお待ちしております。



テーマ：

「母子のための地域包括ケア病棟を知ろう！取り組もう！」

1. 講演

- 1) 「母子のための地域包括ケア病棟（仮称）事業に参加して
～妊娠期から継続した母子支援の実際～」
公立学校共済組合 中国中央病院（広島県福山市）
- 2) 「地域に密着した母子ケアの取り組み
～産前産後ケアセンターの活動～」
四国中央病院産婦人科病棟

2. ディスカッション

日時：令和4年10月29日（土） 13:30～16:00

場所：〒790-0843 松山市道後町2丁目11-14

愛媛看護会館

お問い合わせ

公益社団法人愛媛県看護協会（助産師職能委員会）

TEL:089-923-1287

E-mail:nursing-ehime@circus.ocn.ne.jp



Peatix QRコード
【会員用】



Peatix QRコード
【非会員用】

7. 助産師職能委員 リレー寄稿 NO.2



コロナなど社会情勢の変化でストレスを抱える母親も多く、精神疾患を合併する妊婦が増えています。そのようなハイリスク妊婦さんたちへの支援は家族も含めてとても難しいと感じながら、外来での面談や入院中のケアなど、どうすれば妊娠中から、出産、育児へと良い方向に進めるだろうかと他職種と一緒に考えながら関わりを継続しています。「ここで出産できて良かった」と言ってもらえた時や地域の方々からの連絡で「頑張っていますよ」という言葉を聞くと嬉しさとともにホッとします。

母子が安心できる環境での育児や支援など、少しずつ社会的に整えられてきているように感じますが、より安心して子供を産み、育てられる社会になるように垣根を超えた取り組みができればと思います。

(上本 亜希)



原稿を募集しています！

ニュースレターを通じて実践活動や求人などの情報を共有しませんか？掲載を希望される方は愛媛県看護協会(nursing-ehime@circus.ocn.ne.jp)までご連絡ください。
次号の原稿締切日は、2022年12月23日（金）を予定しています。

入会手続きのご案内

愛媛県看護協会へ入会し、助産師間で知識と経験を共有し、母子に向けて質の高いケアを提供しませんか？入会を希望される方は、下記までご連絡ください。

公益社団法人愛媛看護協会 事務局 E-Mail nursing-ehime@circus.ocn.ne.jp



編集後記：コロナ禍での3回目の夏を迎えます。感染対策・熱中対策を行いながら、夏休みの思い出を作ることができればいいですね。第7波の感染の波が収まり、落ち着いた日常になる事を祈るばかりです。この夏、体調に気を付けお過ごしください。（嶋屋順子）